

秋の防災訓練【管理係】

今年度2回目の防災訓練を行いました。防災訓練は生徒教職員にとって、非常時にどのような準備をし、行動するかを確認できる貴重な機会になっています。

今回は管理棟2階理科室から火災が発生したと想定し、火災発生現場を避けて第Ⅰ避難場所のグラウンドへ緊急避難しました。避難する際には各自が火災や災害時に何が必要かを考えて（具体的には災害時保護者さんへの連絡に必要な携帯電話や、身分証明書とお金の入った財布などの貴重品など）持って行きました。生徒の中には、iPad を持って避難した生徒もいたようです。

実習を行っている際の火災ということも想定して、農場は農場長が点呼確認・報告を行った後、講評をしていただきました。

学校長の講評の中で、火災の死亡原因は一酸化炭素中毒であり、ガスを吸い込まないためには姿勢を低くすることが大切であるという話がありました。

今後もし火災や地震が起こったとしても、今日の訓練を生かし、どのような行動をとればいいのか常日頃から考えてもらえたらと思います。また、家庭でも災害が起こった時の対応を話し合っていていただく機会となれば幸いです。

<火災発生現場を避け第Ⅰ避難場所のグラウンドへ避難する生徒>



<グラウンドに集合>



<農場でも点呼確認>

